

単元名 につぼんのうた みんなのうた(1)

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない響きのある歌い方で歌う技能を身に付けることができる。

(2) 旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつことができる。

(3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

05070102\_001

【教材名】こいのぼり（歌唱 共通教材）

(P. 8～P. 11)

【準備等】範唱CD

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 「こいのぼり」を、様子を思い浮かべながら歌う。</p> <p>★歌詞の情景を思い浮かべながら歌おう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○既習曲を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間の学習内容をつかむ。</li> </ul> </li> <li>○「こいのぼり」の範唱を聴き、曲の感じをつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の言葉について、注釈を参考にして内容を理解する。</li> <li>・P 8～P 9の歌詞や写真を見て朗読し、情景を想像する。</li> </ul> </li> </ul> <p>学習課題をつかむ。</p> <p>★様子を思い浮かべて歌おう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「こいのぼり」を聴唱法で歌う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・タッカのリズムを生かして歌うとともに、タタのリズムの場所も確認する。</li> </ul> </li> </ul> <p>○各段の旋律を比べ、盛り上がる場所を探す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・格段の強弱記号なども確認し、歌い方について話し合う。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 2 段目…タッカやタタを使ったリズムカルな旋律を目立たせ、こいのぼりが元気に青空を泳ぐ様子を表現</li> <li>3 段目…曲の最後を盛り上げるために、落ち着いた旋律になっているから丁寧に歌う。</li> </ol> </li> </ul> </p> <p>○話し合ったことを基に、呼吸や発音の仕方に気を付けながら歌う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童のリクエストに合わせて既習曲を歌い、明るく活気のある雰囲気づくりをする。</li> <li>・授業での約束や音楽室の使い方などを知る。</li> <li>・難解な語句を説明し、理解させる。</li> <li>・聴唱法とは、音楽の基礎的な表現能力（リズム感・音程感・歌い方など）を、範唱を聴いて歌うことによって身に付ける方法である。</li> <li>・付点8分音符と16分音符、8分音符のリズムの違いを感じ取らせる。</li> <li>・P. 7の新出記号を確認する。【mf, mp, f, &lt;】</li> <li>・前半（生き生きと躍動的）と後半（緩やかでおおらか）の曲想の違いを感じ取らせる。</li> </ul> <p>【評】歌詞や曲の特徴を生かした表現を意識して歌う活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・【共通事項】リズム 旋律 強弱</p> <p>【評】曲想と音楽の構造や曲想と歌詞の内容との関わらせて歌う活動を通して「知識」を評価する。</p> <p>【評】呼吸や発音の仕方に気を付けながら歌う活動を通して「技能」を評価する。</p>

【 備 考 】